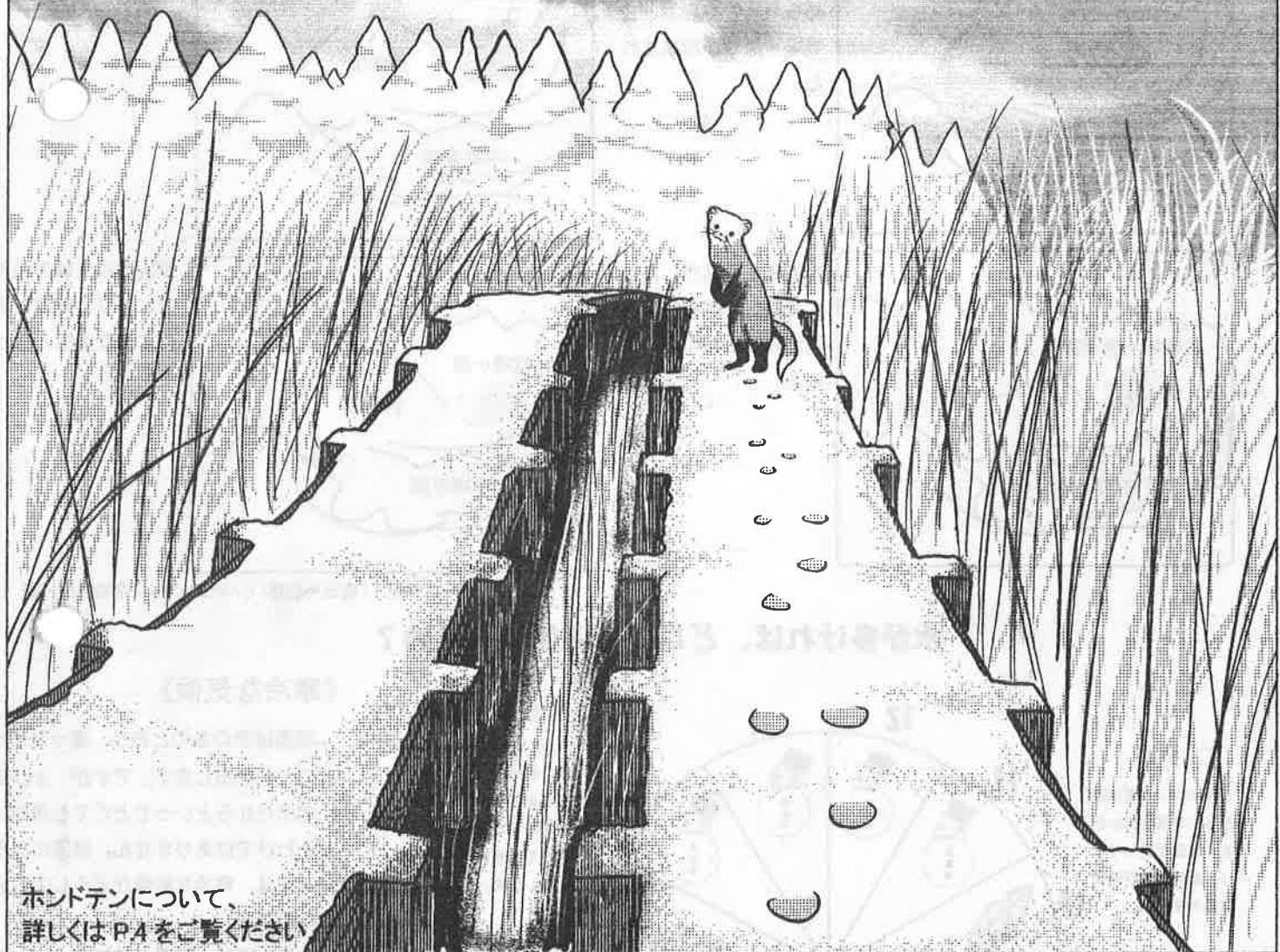


楓通信 . 90

和名 ホンドテン
 英名 Marten
 学名 *Martes melampus melampus*
 分布 本州、四国、九州



ホンドテンについて、
詳しくは P.4 をご覧ください

日光湯元ビジャーセンター
奥日光の情報誌 No.90

2010. 11. 30

年6回発行・一部 100円

年間購読料 1000円（送料込）

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、
郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。
(年途中からでもどうぞ!) 振替 No. 00370-3-7232

NIKKO NATIONAL PARK

(財) 自然公園財団 日光支部

〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジャーセンター内

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

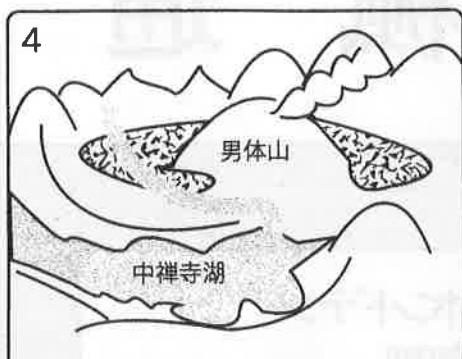
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

湿原ってどんなところ？？

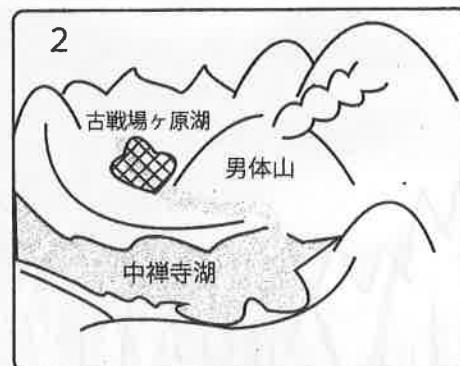
奥日光の戦場ヶ原はどうやってできたの？



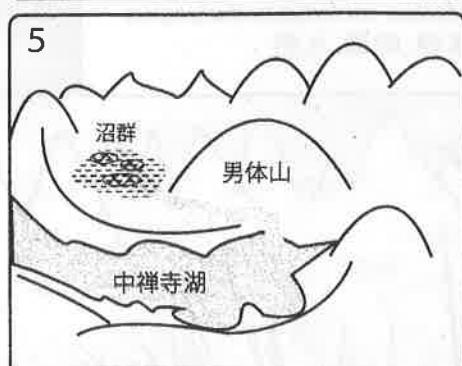
約30万年前。女峰・赤雞山の活動が始まったころ、古湯川は現在よりも北側を流れていった。



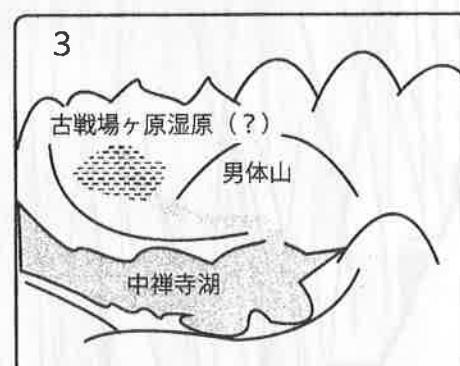
約一万年前2度目の男体山の噴火で軽石流が噴出し、古戦場ヶ原湿原を埋めつくした。



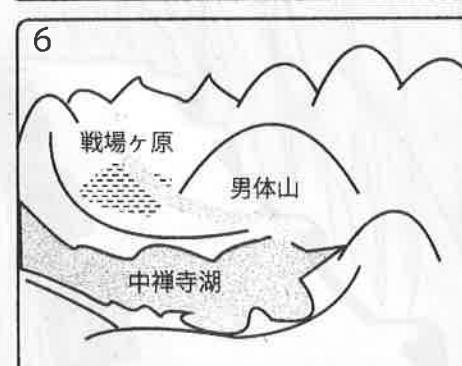
約二万年前男体山が噴火し、古湯川がせき止められ、中禪寺湖と古戦場ヶ原湖が形成された。



軽石流の堆積後、戦場ヶ原湖沼群が形成された。



古戦場ヶ原湿原がしだいに乾燥し、古戦場ヶ原湿原になった可能性がある。



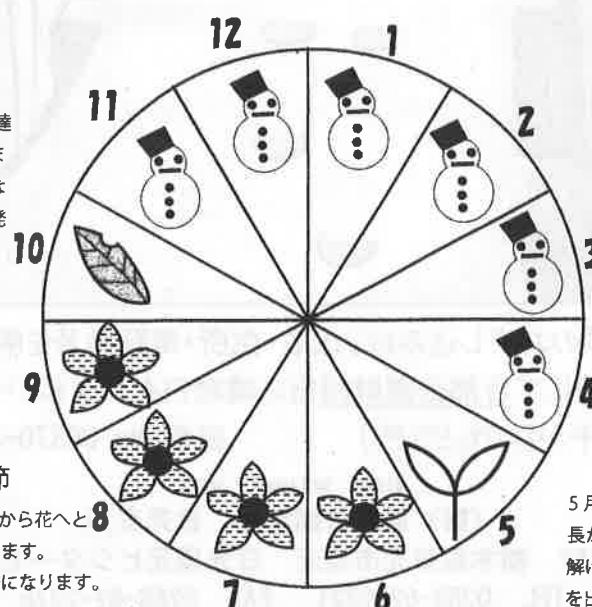
湖沼群は土砂の流入などにより、乾燥し現在のような湿原となった。

参照：『奥日光自然ハンドブック』 宮地信良・編

水が多いれば、どこでも湿原になるの？

紅葉

10月は木々や動物達が冬の準備を始めます。紅葉が美しくなり、動物たちが活発になります。



花の季節

6月から9月まで花から花へと開花リレーが行われます。鳥や虫の動きも活発になります。

氷と雪の世界

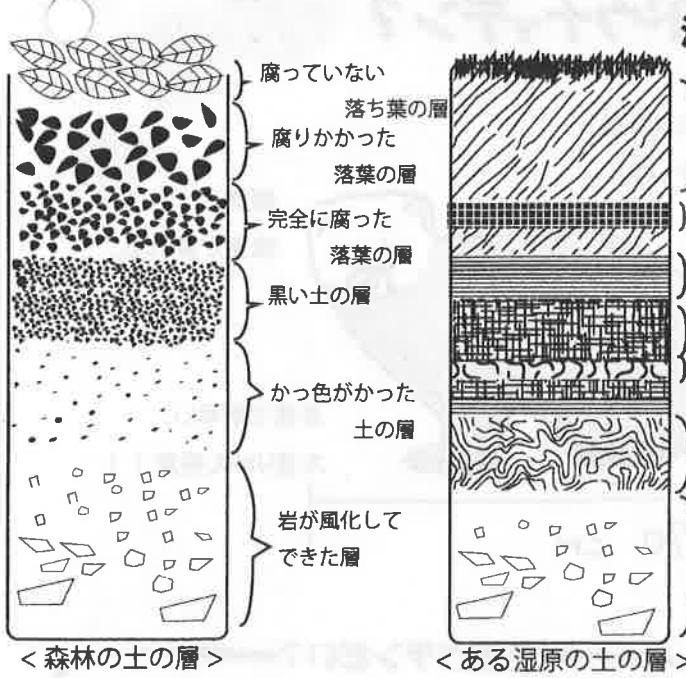
11月中旬ごろから雪が舞い始め、12月から4月上旬まで雪が積もります。一面の雪と氷に囲まれ、日中でも氷点下の日が多くなります。

《寒冷な気候》

湿原はその名のとおり、湿った原っぱのことを指します。ですが、水が多い場所だからといってどこでも湿原になるわけではありません。湿原になるためには、寒冷な気候がどうしても必要なのです。

戦場ヶ原は、標高1390メートルにあるため、1年中気温が低い場所です。また冬はマイナス20度に達することもあり、雪解けの4月まで冬の景色が広がります。

では、どうして湿原には寒冷な気候が必要なのでしょうか。そのカギは「泥炭」というキーワードにあります。



<森林の土の層>

湿原はどのような土？

《泥炭》

湿原は泥炭という層で出来ています。

通常は、落ち葉や枝などの植物の遺体は地面に暮らす土壤生物たちによって細かく分解され、栄養豊富な土になります。植物を育みます。

しかし寒冷地では、土壤生物たちの動きが鈍くなり、分解されきらない植物の遺体が積み重なって泥炭になります。湿原は水分が多いうえに、この泥炭の影響で酸性度が強く、栄養も少ないので、一般植物の生育には適さない環境です。栄養が少ない・水がありすぎる・酸性であるという厳しい条件に耐えられる植物のみが、環境条件の違いに応じて、すみわけをしています。それが湿原の世界です。

いろいろな湿原

低層湿原

泥炭が低い（低層）ため、常に水に浸かっている場所。川や地下水から運ばれた、栄養豊かな水が供給される、富栄養状態の湿原。

河川の流域や湿原周辺の部分。

植物：ヨシ、サギスゲなど

中間湿原

低層湿原と高層湿原の中間の状態にある湿原。栄養的にも低層湿原と高層湿原のちょうど中間の状態。

洪水や雪解けなどいつもより水の多くなるときに水に浸かる。

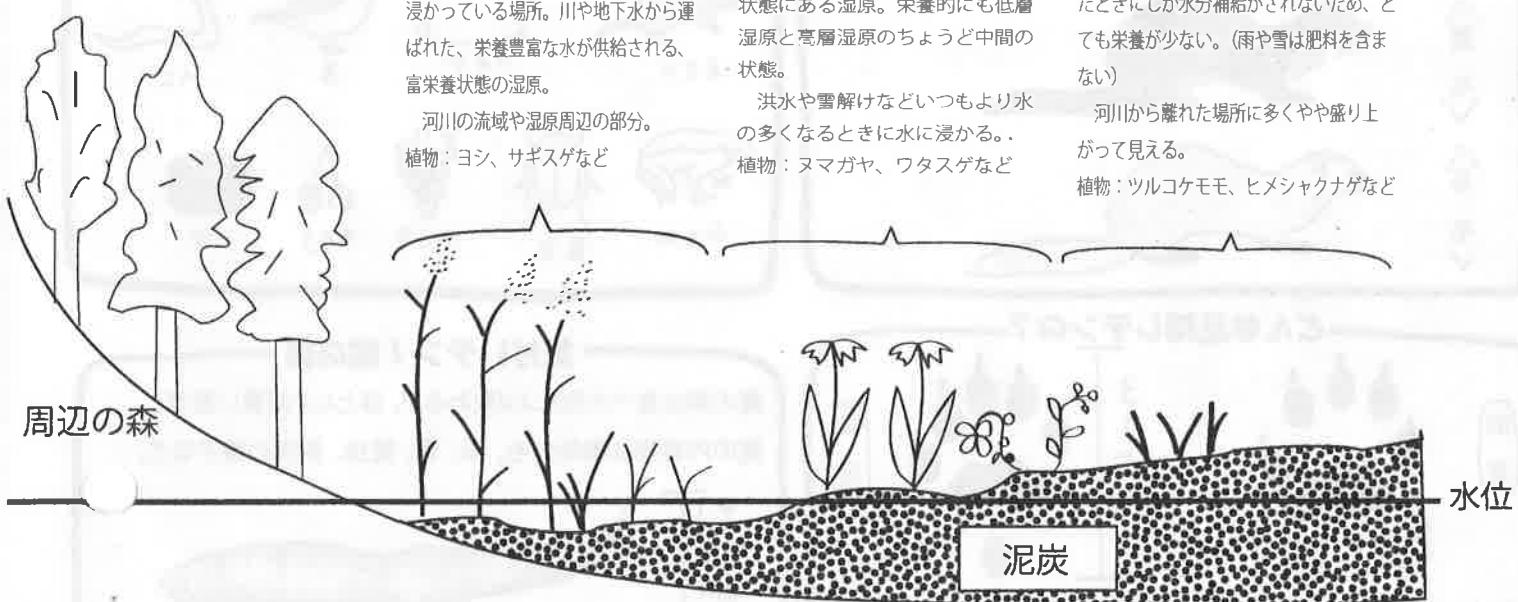
植物：ヌマガヤ、ワタスゲなど

高層湿原

泥炭が高い（高層）湿原。雨や雪が降ったときにしか水分補給がされないため、とても栄養が少ない。（雨や雪は肥料を含まない）

河川から離れた場所に多くやや盛り上がりで見える。

植物：ツルコケモモ、ヒメシャクナゲなど



戦場ヶ原ってどんな湿原？

戦場ヶ原は、中間湿原がもっとも広く高層湿原や低層湿原は少ないです。中間湿原は、細く長い葉をもったスゲ類の株が多いため凹凸が目立ちます。このように水を避けるため高く盛り上がったスゲの株を「谷地坊主」と言います。この点、見た目がすっきりしている尾瀬湿原とは対照的です。

尾瀬湿原は戦場ヶ原と同じ標高ですが、多くが高層湿原で占められており、泥炭が多くて栄養が少ないので、丈の短い草が多いようです。



参照：『奥日光自然ハンドブック』

宮地信良・編

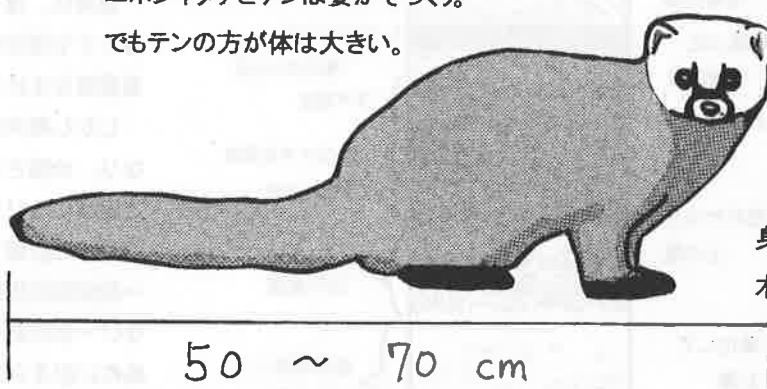
ホンドテンってドゥナッテン？

主として夜行性。
性格は警戒心が強いけれど、
目立ちたがり屋な一面も。
亜高山帯の森林に生息。
巣は、樹洞や岩穴を利用する。

体は細長く、しっぽが長いのが特徴。

ニホンイタチとテンは姿がそっくり。
でもテンの方が体は大きい。

聴覚と
嗅覚が優れる。



身軽で素早い。
木登りが大得意！！

夏毛と冬毛は違っテン！

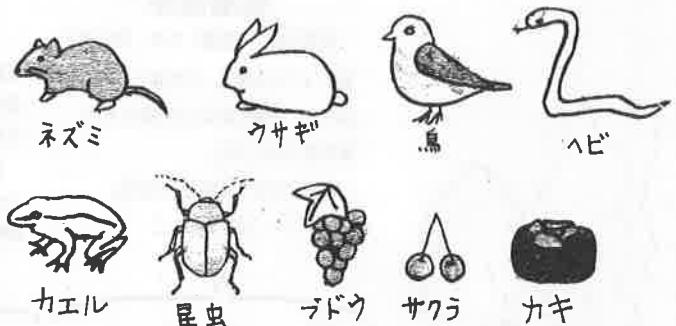
①夏毛と冬毛で毛色が違うタイプをキテン、②一年中毛色が褐色で変わらないタイプをスステンと呼ぶが、同じホンドテン。

キテンは夏毛が橙色、顔が黒色。冬毛は体が黄色、顔が白色。

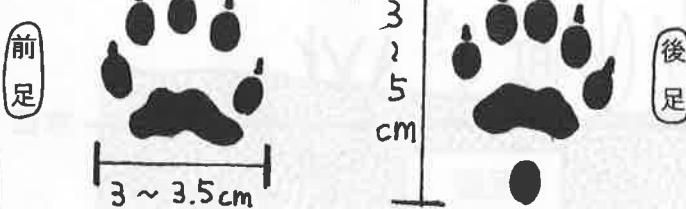


何食べテんだい？

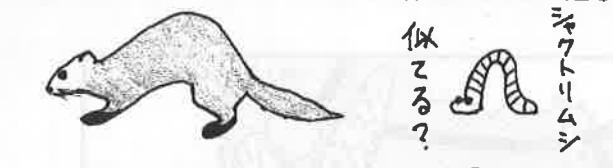
小型哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、昆虫などを捕食するが、果実も大好きな雑食性。



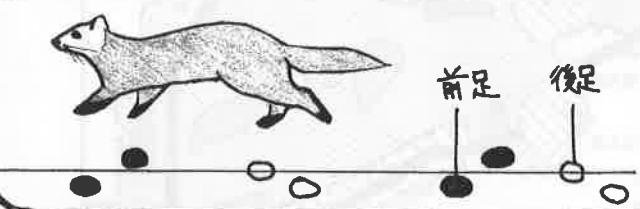
どんな足跡しテンの？



両足を揃えて、シャクトリムシのように体をしならせて進む。

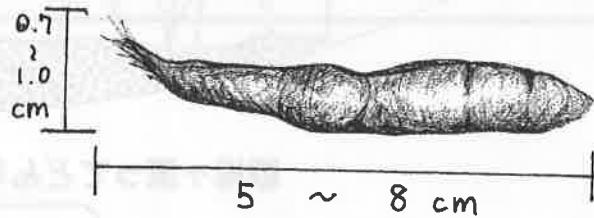


最も速い走り方。シャクトリムシ状にならず、足跡も重ならない。



気付いてん！僕の糞

糞の形は食べた物により変わるが、ほとんど細長い形状。
糞の内容物は動物の毛、羽、骨、昆虫、果実の種子など。



自分の縄張りを主張するために、テンは岩や倒木の上など、わざと目立つ場所に糞をする。



冬の気温や天気のこと、ちょっと調べてみました

「最近は奥日光でも暖かい(暑い)日が増えた」と感じてる地元の方もいるようです。また「以前より雪の量が減った」と言う言葉も聞きます。

では実際はどうなのでしょう。気象庁の気象統計情報に基づき奥日光の1・2月のデータを中心に分析してみました。

I. 平均気温の上昇

1・2月の平均気温(別紙表①・表②を参照)を見ると、右肩上がりになっており上昇傾向にあります。やはり、少なからず奥日光も温暖化の影響を受けている可能性があります。今回は記載していませんが、一年ごとの平均気温を見て同じように右肩上がりになっています。(詳しくは気象庁のHPで)

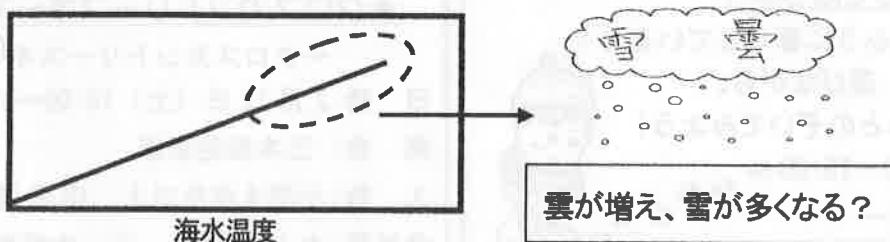
II. 海水温と降雪量

次に降雪量(別紙表①・表②参照)に注目しました。気温が上がったのだから降雪量は減るようになります。右肩上がりで年々増加傾向にある結果となりました。

雪の降る量に影響を与える要因のひとつとして、水蒸気の量があげられます。水蒸気の量は海水温と関係があり、高いほど水蒸気を多く含んだ雲ができます。水蒸気を多く含んだ雲は、やがて多量の雪を降らせます。

気象庁のHPによると、日本海における2009年までのおよそ100年間にわたる海域平均海面水温(年平均)の上昇は、中部で+1.5°C南部で+1.2°Cとなっています。

海水温上昇から、以下のようなことが考えられないでしょうか。



でも新潟県の降雪量を調べると、減っている地域もあるので、一概には言えない…

III. 最深積雪量の減少

降雪量が増加しているとすれば、「雪の量が減った」と感じていたのは錯覚だったのでしょうか。

ここで最深積雪量(別紙表③参照)を見ると、右肩下がりになり減少傾向にあります。更に1・2月の日最高気温の平均(別紙表④参照)を見ると、少しだが平均気温同様に右肩上がりになっています。

降雪量は多いものの1日の中での最高気温が高くなつたことで雪の解けるスピードが速くなり、たくさん積もらないうちに解けてしまっているのかもしれません。「以前より雪の量が減った」ように感じていたのは、これらのことが原因だとは考えられないでしょうか。



南国のチョウ「ツマグロヒョウモン」が奥日光で初めて確認され、新聞にも掲載されました。そのことをすぐに温暖化に結び付けることはできません。しかし、日頃から自然の姿を観察し記録していくことで、今どのような状況で、何が起きている(起きようとしている)のかを探る重要な手掛かりになっていきます。

私たちも、今までしてきた様々な情報収集を、これからも継続していきたいと思います。

※今回のデータは気象庁のホームページ(<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)より引用させて頂きました。

※気象観測地点が中宮祠のため、他の奥日光地域(戦場ヶ原や湯元など)を含んだデータではありません。

※以上の記事は、データから導き出したスタッフの個人的な見解によるものです。

日光湯元ビジターセンター 2011年1・2月の催し



☆やってみようスノーシュー

～はじめてのスノーシュー&雪遊び～

スノーシューを使えば、冬にしかできない遊びができる！

日 時：1月 29日・2月 5・12・26日(土) 各回 13:00～15:30

集 合：日光湯元ビジターセンター

人 数：小学生以上 15名(雪の野外で活動可能な方／先着順)

参加費：大人¥1,000 小・中学生¥800 コース：湯元周辺



☆スノーシューで夢ノ湖

寒い冬だから行ける夢ノ湖で、滑って遊んで笑って

楽しい思い出と一緒に作りましょう♪

日 時：1月 30日(日) 10:00～15:00

集 合：日光湯元ビジターセンター

人 数：小学4年生以上 15名(雪の野外で活動可能な方／先着順)

参加費：大人¥1,000 小・中学生¥800

コース：ビジターセンター～夢ノ湖の往復



スノーシュー
をはいて

～足跡いっぱい！発見いっぱい！？～
☆動物の森であそぼうよ！

雪の中で動物たちはどんなふうに暮らしているの？

足跡を見ながら、遊びながら、

動物たちの世界をそっとのぞいてみよう！

日 時：2月 11日(金・祝) 9:30～15:00

集 合：日光湯元ビジターセンター

人 数：小学生以上 15名(雪の野外で活動可能な方／先着順)

参加費：大人¥1,000 小・中学生¥800 活動場所：湯元周辺



★クロスカントリースキーで雪上ウォッチング

初級者向け

～クロスカントリースキー～冬の戦場ヶ原を～

日 時：2月 12日(土) 10:00～15:30

集 合：三本松駐車場

人 数：小学4年生以上 15名(雪の野外で活動可能な方／先着順)

参加費：大人¥1,000 小・中学生¥800

コース：三本松～逆川橋～光徳～三本松の平らなコース



★やってみよう クロスカントリースキー

歩くスキーのクロスカントリー、ちょっと練習すれば
すぐにスイスイ雪の上を歩けるようになります。



日 時：2月 19日(土) 13:00～15:30

集 合：日光湯元ビジターセンター

人 数：小学生以上 10名(雪の野外で活動可能な方／先着順)

参加費：大人¥1,000 小・中学生¥800

コース：湯元周辺



☆がむしゃら雪あそびwithソリ

雪まみれ!汗まみれであそびまくれ!!

ただひたすらに、雪の中であそぶイベントです！

今回はソリであそびます!!



日 時：2月 13日(日) 9:30～15:30

集 合：日光湯元ビジターセンター

人 数：小学生以上 15名(雪の野外で活動可能な方／先着順)

参加費：大人¥1,000 小・中学生¥800

コース：金精の森・石楠花平周辺を予定

☆冬の大冒険!めざせ 刈込湖!! since1997

自分の足で歩き、汗をかき、困難を乗り越え、
だからこそ出会える自然があります。

健脚の皆さん。さあ、ハラハラドキドキの大冒険へ！



日 時：2月 27日(日) 8:30～15:00

集 合：日光湯元ビジターセンター

人 数：中学生以上 20名(中学生は保護者同伴／

長時間、雪の野外で活動可能な健脚な方／先着順)

参加費：大人¥1,000 中学生¥800

コース：ビジターセンター～夢ノ湖～ドビン沢～刈込湖の往復

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
		休館日				
9	10	11	12	13	14	15
		休館日				
16	17	18	19	20	21	22
		休館日				
23	24	25	26	27	28	29
		休館日				やってみよう スノーシュー
30	31					
スノーシューで 夢ノ湖	休館日					

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			休館日			やってみよう スノーシュー
6	7	8	9	10	11	12
			休館日		動物の森で 遊ぼうよ	XCで雪上 ウォッチング
13	14	15	16	17	18	19
がむしゃら 雪遊びwithソリ			休館日			やってみよう XC
20	21	22	23	24	25	26
雪上探検ツアー			休館日			やってみよう スノーシュー
27	28					
めざせ 刈込湖						

開館時間

9:30～16:30

年末年始 12/30(木)～1/3(月)開館

1月 土・日・祝日のみ開館(※月～金休館)

2月 通常開館(※水曜休館)

開館時間

9:30～16:30

年末年始 12/30(木)～1/3(月)開館

1月 土・日・祝日のみ開館(※月～金休館)

2月 通常開館(※水曜休館)

(財)自然公園財団 日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター
〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

■イベント報告

【～自然へ恩返し!!きれいきれいハイキング☆in 霧降隠れ三滝～】 10月 11日（月・祝）参加者：5名

10月 11日快晴の中、霧降滝上流ツメタ沢のゴミ拾いイベントを行いました。道中では、秋の色探しをしたり、野生動物について考えてみたり、ゲームを通して「ゴミが落ちていると野生動物にどんな影響があるか？」そんなことを考えたりしながら、ツメタ沢へ。

ゴミを拾っていると、最近のものよりは古いものが目立ちます。長い間、ずっと放置されていたのでしょうか。本来のツメタ沢はとてもきれいな場所です。「そんな場所が汚れたままでいて欲しくはない。」「いつかきれいな元の姿に戻してあげたい。」そんな想いが、参加者の皆様の力で叶った日となりました。

私たちはいつも自然の恵みをもらって生きています。いつでもそういう気持ちを大切にもらっていたいなど、改めて感じた1日でした。

【～中禅寺湖のんびり散策～】 10月 17日（日）参加者：11名

鳥の気持ちになって実や種を探してみたり、ブナの木の前でブナの実と殻を探してみたり、折り紙で作ったタネを飛ばしてみたり…。様々なタネに触れながら、参加者の皆様には自然の豊かさを感じていただけた様子でした。

イベントの後半では、自分の住む家を、自然の中にあるもので作ってもらいました。しっかりと寝られるように葉っぱの寝袋を作った方や、木の枝でお家を作った方、または雷の多い栎木ならではの避雷針を付けた方など、たくさんの工夫を凝らした、ひとつひとつ個性の違う特別な我が家が出来上がりました。

タネにも同じように、遠くまで飛んでいてもしっかりと暮らしていけるような工夫が、一粒一粒にたくさん詰まっているのですね。



【～ビジターセンター秋祭り！～】

秋にも、おはよう！ぶらり大発見!!や自然イロいろ秋の彩り散策など、様々なイベントを行いました。

夏らしい風から、凜と澄んだ空気に変わりゆくこの季節。周囲の景色の彩りは毎日その色を変え、私達を楽しませててくれました。そんななか湯元内を歩くイベントでは、遠くの景色から手にとれる身近な自然へ、いつもとは一味違う視点で参加者の皆様と自然を楽しんでみました。例えば今、その足元の自然の中に一体何色の色が存在しているか。たった一枚の葉をめくってみるだけで、その裏には新たな発見や出会いが潜んでいます。しゃがんでみたり見上げてみたり、参加者の皆様が自然との触れ合いを楽しんでくださったおかげで、湯元の魅力が大いに引き出されたイベントとなりました。

また缶ドルランタン作りでは、体験していただいたお客様が、カウンターへ嬉しそうにその作品を見せに来てくださる姿が印象的でした。「こんなイラストを作ったよ」「早くお家で灯をともしたい」。もし、お家で灯をともしながら奥日光のことを思い出していただけなら、私達にとってこんなに嬉しいことはありません。

好評をいただいた缶ドルランタン作り体験は、12月・1月の開館日（12月・1月は土・日・祝日、年末年始のみ開館）にカウンターに場所を移し実施する予定です。皆様のお越しをお待ちしております。

■おはよう！ぶらり大発見!!

9/5	9/12	9/19	9/20	9/26
18名	9名	27名	中止	中止

■缶ドルランタン作り

9/18	9/19	9/20	10/9	10/10	10/11
9名	24名	中止	21名	11名	9名

■自然イロいろ秋の彩り散策

10/2	10/9	10/10	10/16	10/23	10/30
4名	3名	15名	7名	8名	中止

】スタッフコラム

このコーナーは、毎号違うスタッフが思い思いに書いていきます。今回の担当は、エロディ ウェイランド。

●自己紹介

【名前】Elodie Weyland (エロディ ウェイランド)

【性別・年齢】女・25歳【国籍】ドイツ

【インターん期間】平成22年10月4日～12月中旬予定

【趣味】自然に親しむこと、旅行、音楽、ケーキ作り

私は2004年に兄の結婚式に参加するため、初めて日本を訪れました。その時に10日間日本を旅行して回り、その景観や、特に動植物の美しさに感動しました。そのため私はドイツの大学で林学を修めた後、日本でインターンシップを探すことにしました。現在は(財)自然公園財団 日光支部でお世話になり、日光国立公園の自然調査や、公園内の清掃、シカの生息数調査、イベントのガイドの仕事など実際の現場に入って、実習活動を行っています。この活動を通じて、日本の樹木についての専門知識（特にドイツに導入された樹種について）や日本の国立公園の仕組みについて学び、新たな研究のテーマを見つけたいと考えています。

◆日光の印象

私は、和歌山県みやべ町でウミガメの調査に2ヶ月間参加した後、山々の紅葉がまさに始まったばかりの10月初旬に日光湯元にやってきました。こちらにきて1ヶ月が過ぎた今、日光の印象について書いてみたいと思います。

最初の数週間は、(財)自然公園財団の本部から通訳の方が来てサポートしてくれました。今でも周りのスタッフに支えられながら、私の希望も含めた様々なプログラムに参加しています。

一人の自然好きなドイツ人として、シカ、サル、タヌキやキツネなど、たくさんの動物を昼間から見ることができるのは新鮮な経験です。（ドイツでは動物達はめったに人里には下りてきません）クマも見たいと思いませんが、まだ出会えていません。（ドイツにはクマがいません）10月には小学生の団体を始め、たくさんの観光客が奥日光を訪れました。これだけ多くの人達が観光で森林に訪れるのも、ドイツでは見られない光景です。また、これほど多様で美しい景観が日光の地域にまとまっていることは驚きです。あと数週間、日光でこの風景を楽しめるのはとても嬉しいのですが、残念なことに、季節ごとに移り変わる植物や動物の美しさを見るにはあまりに期間が短すぎます。春と夏の奥日光の自然も知りたいので、ぜひ再び日光を訪れたいと思っています。



■環境省より

【戦場ヶ原 シカ生息数調査結果について】

10月20、21日に戦場ヶ原シカ侵入防止柵内でシカの生息数調査を行い、15頭の生息を確認しました。柵内の生息数調査は平成18年より行っており、平成18年は71頭、平成19年は27頭、平成20年は13頭、平成21年は13頭という結果になっています。これまでの結果を元に毎年個体数調査を行っており、生息数は減少傾向にあります。今年度も積雪期に個体数調査を行う予定です。

【湯ノ湖歩道 冬期一部通行止めのお知らせ】

積雪期の湯ノ湖の山側の歩道は、雪が深く、滑ると湖に転落する恐れがあります。そのため積雪期は通行をご遠慮いただいております。通行止めの期間は、12月末～4月末までを予定しています。

皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

■ニュース

【マスの採卵体験～食・森・川をとおして命のつながりを感じよう～】 10月3日（日） 参加者：31名

マスの採卵体験のイベントが「さかなと森の観察園」で開催されました。今年で10周年を迎えたこのイベントは、例年よりさらにパワーアップし、企画盛り沢山な一日となりました。普段出来ないマスの採卵・受精の体験では、この卵ひとつひとつの命を大切にしようと、皆さん真剣な眼差し。この卵が無事に孵化し、尊い命が生まれてくれるよう願いを込め、丁寧に採卵していらっしゃる様子でした。傍に流れる地獄川では実際にマスが溯上する姿も見られ、命をつなぐために体を張っているマスの様子に感動する声もあがりました。マスにとって餌となる水生昆虫の観察を行ったり、また、その貴重なマスの命を私達もマス汁にしていただいたり、園内を散策しながら、森や川や、周囲の自然と生きものとの命のつながりを体感したり。

一日を通して行ったこのイベントの最後には、昨年、孵化室で無事に育った稚魚を中禅寺湖へ放流しました。「また無事に戻っておいで！」中禅寺湖へ泳いでいく稚魚に、声をかける参加者の姿が印象的でした。

【小田代原 秋の探鳥会とシカ防除ネット巻き】 11月6日（土） 参加者：45名

今年は、奥日光の戦場ヶ原や小田代原などがラムーサール条約に登録されてから5周年を迎える、記念すべき年です。名古屋では生物多様性条約会議(COP10)が開かれた年でもあり、奥日光では「自然のつながりを観察し、豊かな自然を守る活動に参加してみよう」という企画が、実施されることになりました。

今回は、多くの野鳥が集まる奥日光で、越冬や休憩するためにこの地へ渡って来ている鳥たちがズミの実を食べている様子や、元気に飛び回る姿を観察することができました。カラスが動物の死体をついばんでいる場面にも遭遇。厳しい自然の中で生き抜く力強さを感じました。

既に冬の景色となった奥日光は、一見何もないように見えます。しかし鳥がいるということは、そこにはたくさんの食べ物や棲み家があり、それを支える自然があるということです。最後に行ったシカ防除ネット巻きは、そんな奥日光の自然を守る取り組みの一つです。このイベントが、皆様にとって少しでも自然のこと、生き物のことを考えるきっかけとなつたことを願っています。



【奥日光の清流清湖保全】

多くのボランティアの方々の協力のもと奥日光清流清湖保全協議会が、毎年4月と11月に実施しているコナダモの刈取作業を、11月16日（火）に行いました。コナダモとは北米原産の外来種で、繁殖力が強いこと知られています。湯ノ湖では水質保全対策の一環として、コナダモの除去が行われています。

今年は奥日光清流清湖保全協議会主催の「奥日光水環境保全セミナー」が5回に分けて開催されました。湯ノ湖や中禅寺湖の水環境を守るために何が最も大切なのか楽しく学びながら、今後の奥日光の環境保全のために、私たちにできることを考える有意義な時間となりました。

【ドイツからの研修生】

日光湯元ビジターセンターでは10月4日よりドイツからのインターン生、Elodie(エロディ)さんを受け入れております。ドイツ語はさすがに…と思っていたら、英語も話せるということで、コミュニケーションは英語でとっています。Elodieさんはドイツの大学で林学を専攻されており、日本の植生に興味があるようで、野外ワークは特に張り切ってお手伝い頂いています。

言葉や習慣の違いに少しとまどいもありますが、なかなか味わえない貴重な体験をお互いに楽しんでいます。12月中旬までのインターンの予定ですので残りの期間はあとわずかですが、今後もお互いに楽しみながら、理解を深め合っていければいいなと思っています。

【関東環境事務所アクティブルンジャー写真展& COP 10 映写会】

関東地方には6つの国立公園と8つの国指定鳥獣保護区があり、その地の豊かな自然や野生生物の保護管理を行っているのが環境省のアクティブルンジャーです。関東地方で活躍する15名のアクティブルンジャーが、各地で出会った素晴らしい風景の数々を紹介する写真展が、日光湯元ビジターセンターでも開催されました。(11月14日で終了いたしました)また同時に生物多様性をテーマにした映写会も行われ、多くの来館者の皆様に視聴いただきました。

【戦場ヶ原初氷&白根山初冠雪】

今年、戦場ヶ原で初霜と初氷が観測されたのは10月18日でした。これは、例年より遅い時季での観測であつたようです。

そして同月27日、奥日光ではこの秋一番の冷え込みを見せ、最低気温は氷点下2.3度まで下がりました。白根山(2,578M)の山肌や樹木は雪化粧で白く染まり、青空を背景に鮮やかな美しさを見せてくれました。また中禅寺湖付近では彩り豊かな紅葉が見られ、秋と冬の2つの美観を楽しむことが出来る、貴重な一日となりました。

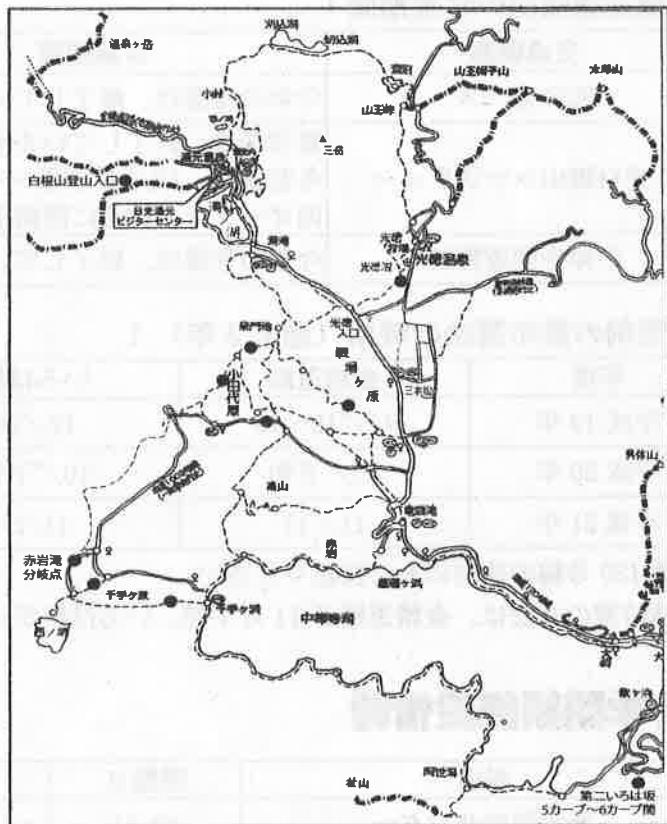
■クマ情報

ツキノワグマの目撃情報が届いています。クマとの事故を防ぐために、クマと至近距離で出会わないことが最も大切です。12月になるとそろそろ冬眠の時季に入るといわれますが、自然散策の際には、音の出るものを持つ、単独行動をしないなど引き続きの注意をお願いします。

【目撃情報】2010年9月20日～11月20日

日付	時間	出没場所
9/22	10:30	西ノ湖手前
9/26	12:30	湯元スキー場白根山 登山入口
9/29	8:30	泉門池～小田代原
10/9	8:20	イロハ坂 第5～6カーブ間
10/9	10:00	光徳 御沢橋付近
10/11	13:00	西ノ湖手前 赤岩滝分岐
10/20	12:10	千手ヶ原歩道
10/31	7:30	小田代原
11/2	9:00	小田代原 1002号線
11/6	9:30	戦場ヶ原自然研究路

※右の地図の●はクマが目撃された場所です。



■奥日光の気象情報

■2010年の平均気温・湯元

	1月	2月
最高気温	2.4°C	2.7°C
最低気温	-9.1°C	-8.0°C

※自然公園財団日光支部公園班の記録より

■2011年日の出入り(宇都宮)

	1/1	2/1
日の出	6:52	6:43
日の入	16:35	17:06

※国立天文台ホームページより

■天文情報

	1月	2月
新月	4日	3日
満月	20日	18日
1/4(火)しぶんぎ座流星群極大		

※日本流星研究会ホームページより

■歩道情報

場所	状況
光徳入口～北戦場ヶ原～泉門池	積雪季のコース目印として赤いリボンを設置する予定です。雪により
小田代原	歩道も見えづらくなりますので、コースアウトにご注意ください。
小田代原～赤沼	

※積雪季は夏季等とはコースが変わる箇所があります。詳しくは、同封の「奥日光スノーフィールドマップ」をご覧ください。(ルート変更があった場合、改めてご案内いたします。)

場所	状況	お問合せ先
男体山	10月25日～5月5日まで閉山	二荒山神社中宮祠【0288-55-0017】

■交通情報

！道路の冬季閉鎖！

※以下の日程は予定です。雪の状況によって毎年変動があるので、期間の前後は事前に確認をしてください。

道路	閉鎖期間	お問合せ先
中宮祠足尾線（旧中禅寺湖スカイライン）	11/26～4/上旬	栃木県日光土木事務所【0288-53-1211】
金精道路	12/24～4/下旬	同上
山王林道（奥鬼怒林道）	12/1～4/28まで	県西環境森林事務所【0288-21-1178】

！各種交通機関の営業期間！

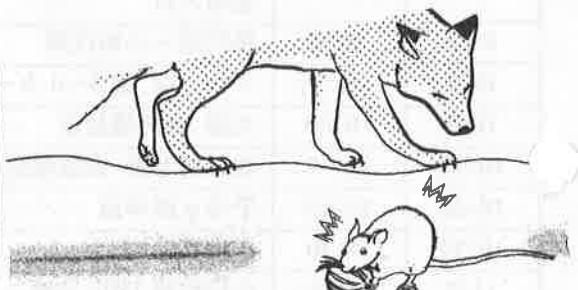
交通機関	営業期間	お問合せ先
低公害バス	今年の営業は、終了しています。	日光自然博物館【0288-55-0880】
日光白根山ロープウェー	夏営業は、終了しています。 冬営業は、12/中旬頃～スキー場全面オープンと同時に開始予定です。	丸沼高原総合案内【0278-58-2211】
中禅寺湖遊覧船	今年の営業は、終了しています。	船の駅中禅寺湖【0288-55-0360】

！融雪剤の散布開始の時期（過去3年）！

年度	金精道路	いろは坂
平成19年	11/16～19	12/20
平成20年	10/下旬	10/下旬
平成21年	11/17	11/17

※国道120号線の凍結にもご注意ください。

※凍結時期の目安は、金精道路が11月中旬、いろは坂が12月上旬頃からです。



■冬季閉鎖施設情報

場所	閉館日	お問合せ先
赤沼情報センター	12/1	
イタリア大使館別荘記念公園	12/1	日光自然博物館【0288-55-0880】
中禅寺湖湖畔ボートハウス	12/1	
日光湯元レストハウス	12/1	日光湯元レストハウス【0288-62-2156】
無料休憩所	12/1	
足湯	12/13	日光湯元ビザーセンター【0288-62-2321】

☆今年の日光湯元の初雪は 10月27日でした。今年の冬もお気をつけていらしてください。☆

○トイレ情報

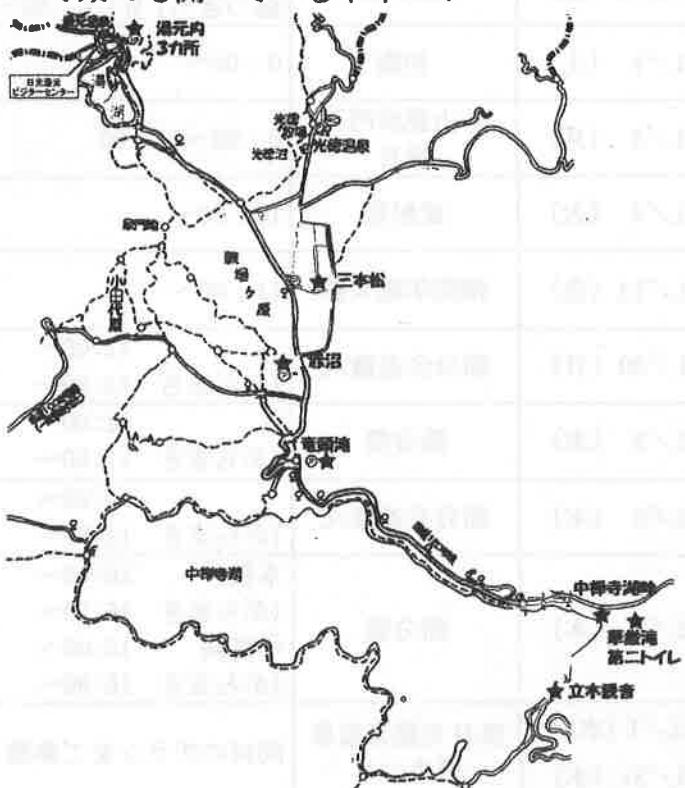
※奥日光では、冬の間、利用できないトイレがあります。(閉鎖期間は、雪の状況などによって変動します)

◆冬期閉鎖期間◆

トイレ	閉鎖期間(予定)
二荒山神社東側	12/1~3/31
西六番園地	
華厳滝第一トイレ (自然博付近)	12/1~4/上旬
赤沼情報センター	12/1~4/25 ※雪解けの状況により 終了日が前後します
小田代原	11/4~3/31
千手ヶ浜	12/上旬~4/中旬 ※雪の状況次第になります
イタリア大使館	
歌ヶ浜 明智平	12/1~4/1
湯滝	12/上旬~4/中旬 ※雪の状況次第になります
湯ノ湖畔	11/下旬~4/中旬 ※雪の状況次第になります

※上記の日程は目安です。

◆冬期でも開いているトイレ◆



■スキー情報

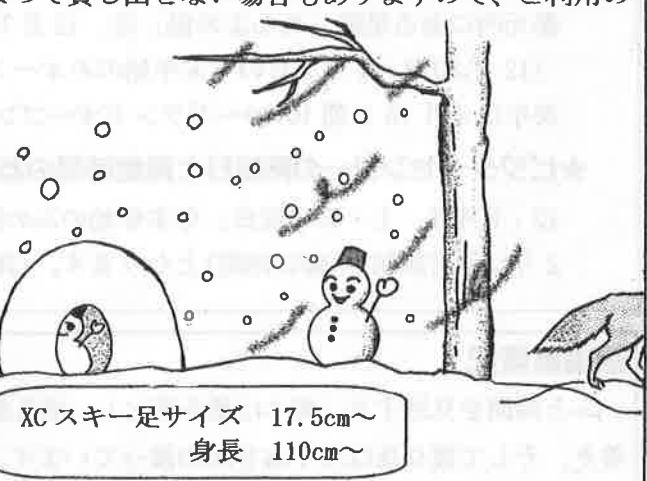
※雪の状況により、オープン日に若干の変動があります。

スキー場	期間(予定)	お問合せ先
丸沼高原	11/12(一部のコース)~5/8	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
光徳XC	12月下旬~3月/末	日光アストリアホテル 【0288-55-0585】
日光湯元	12/23~3/末	東武興業 日光事務所 【0288-53-0901】 日光湯元ロッヂ(シーズン中のみ) 【0288-62-2532】

■スノーシュー、クロスカントリースキー レンタル情報

日光湯元ビジターセンターでは、冬の間、スノーシューやクロスカントリースキーの貸し出しを行っています。料金は、以下のとおりです。雪の状況や、イベントの有無によって貸し出せない場合もありますので、ご利用の際は、当ビジターセンターまでお問合せください。

レンタルの種類	一日
子ども用スノーシュー(小学生以下)	500円
スノーシュー(プラスチック)	1,000円
スノーシュー(サロモン又はアルミ)	1,500円
ストック、スパッツ	各200円
クロスカントリースキーセット (板、靴、ストック)	2,500円



■日光の催し(1月~2月)

日付	催し物	時間	場所	お問合せ先
12/31 (金)	歳末会	探灯大護摩供 23:45~ 鐘つき (1日) 0:00~	日光山輪王寺	日光山輪王寺 【0288-54-0531】
1/1 (土)	初詣	0:00~	二社一寺	二荒山神社、 東照宮、輪王寺
1/3 (月)	外山毘沙門天 縁日	0:00~14:00	外山山頂	日光山輪王寺
1/4 (火)	武射祭	10:00~	二荒山神社中宮祠	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
1/14 (金)	律院年越大祭	11:00~	興雲律院	興雲律院 【0288-54-0260】
1/30 (日)	節分会追儺式	11:00~ (がらまき 11:20~)	湯元温泉寺	立木観音 【0288-55-0013】
2/3 (木)	節分祭	11:00~ (がらまき 11:50~) 14:00~ (14:50~)	日光東照宮五重塔前	日光東照宮 【0288-54-0560】
2/3 (木)	節分会追儺式	12:00~ (がらまき 12:30~) 14:45~ (15:15~)	日光山輪王寺三仏堂	日光山輪王寺
2/3 (木)	節分祭	本社 16:00~ (がらまき 16:20~) 中宮祠 15:00~ (がらまき 15:30~)	二荒山神社 (本社、中宮)	日光二荒山神社 【0288-54-0535】 二荒山神社中宮祠
12/1 (水) ~ 3/31 (木)	奥日光湯元温泉 雪まつり	同封のチラシをご参照ください	湯元温泉	(社) 日光観光協会 【0288-54-2496】

■奥日光湯元温泉「雪まつり2011」

さらさらと粉雪の舞う冬の到来です。幻想的な世界を繰り広げる奥日光湯元の冬のイベント「雪まつり・雪灯籠」は、今年で10周年を迎えることとなりました。凜と澄んだ雪景色に小さなかまくらの雪灯りが、訪れる方を優しく出迎え、心をほのぼのと和ませてくれます。

まずは1月に行われる雪窟の中の氷彫刻をお楽しみください。細部にわたり見事なデザインを彫りあげた氷の芸術には、感嘆の声が止みません。(制作過程もご覧いただけます)他にも盛りだくさんの楽しいイベントと、心身ともに温まる湯元の名湯で、今年の冬をお楽しみください。(詳細は同封のチラシをご参照ください)

■お知らせ

★足湯、冬休みに入ります

湯元内にある足湯「あんよの湯」は、12月13日(月)からお休みになります。

(12月30日~1月3日の年末年始のみオープンする予定ですので、ご利用ください)

来年は4月16日朝10:00~グランドオープンの予定ですが、確定次第、改めてご案内いたします。

★ビジターセンターの開館日と開館時間のお知らせ

12・1月は、土・日・祝日、年末年始のみの開館となります。

2月は通常開館(水曜日休館)となります。(詳しくはP.7をご覧ください)

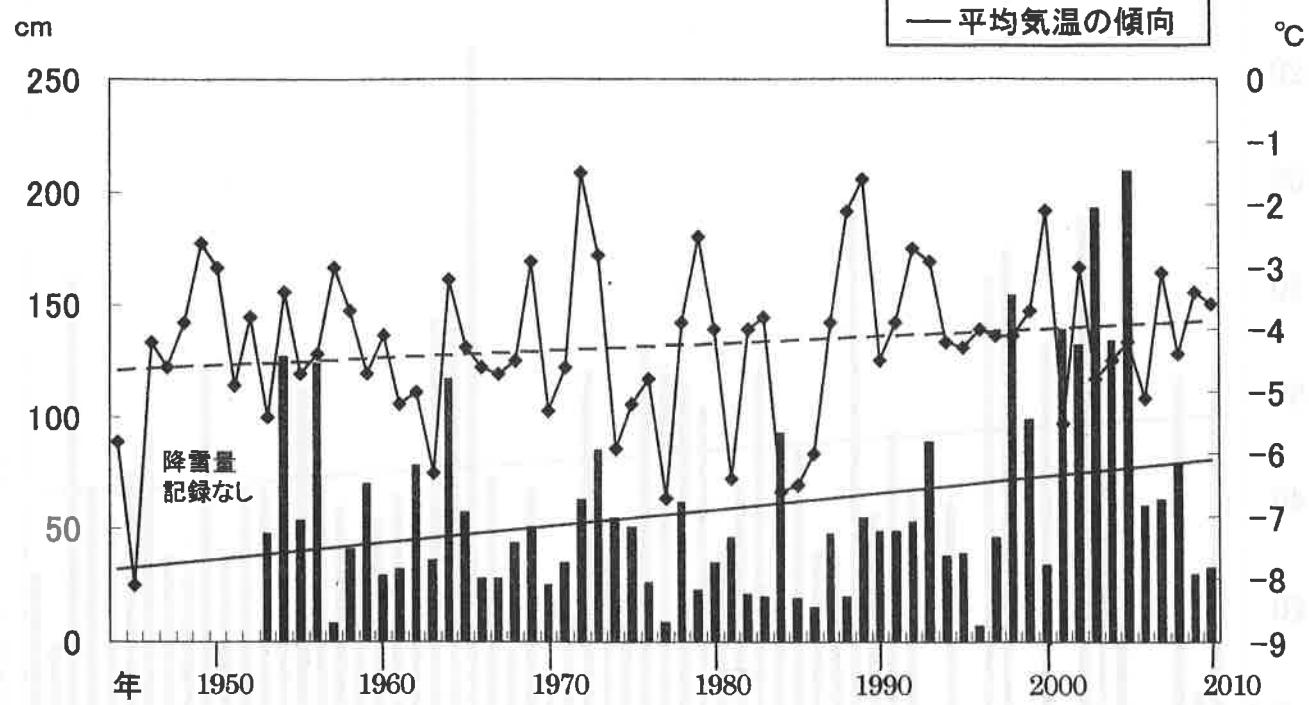
次号は1月下旬
発行予定です

■福集後記

ふと周囲を見回すと、樹木は葉を落とし、哺乳動物は食糧を蓄えるため奔走、昆虫は暖かい場所を求めて落ち着き、そして渡り鳥は越冬地を求め渡っています。静かなように見えて、実は大忙しの湯元なのです。(安田)

1月の降雪量と平均気温

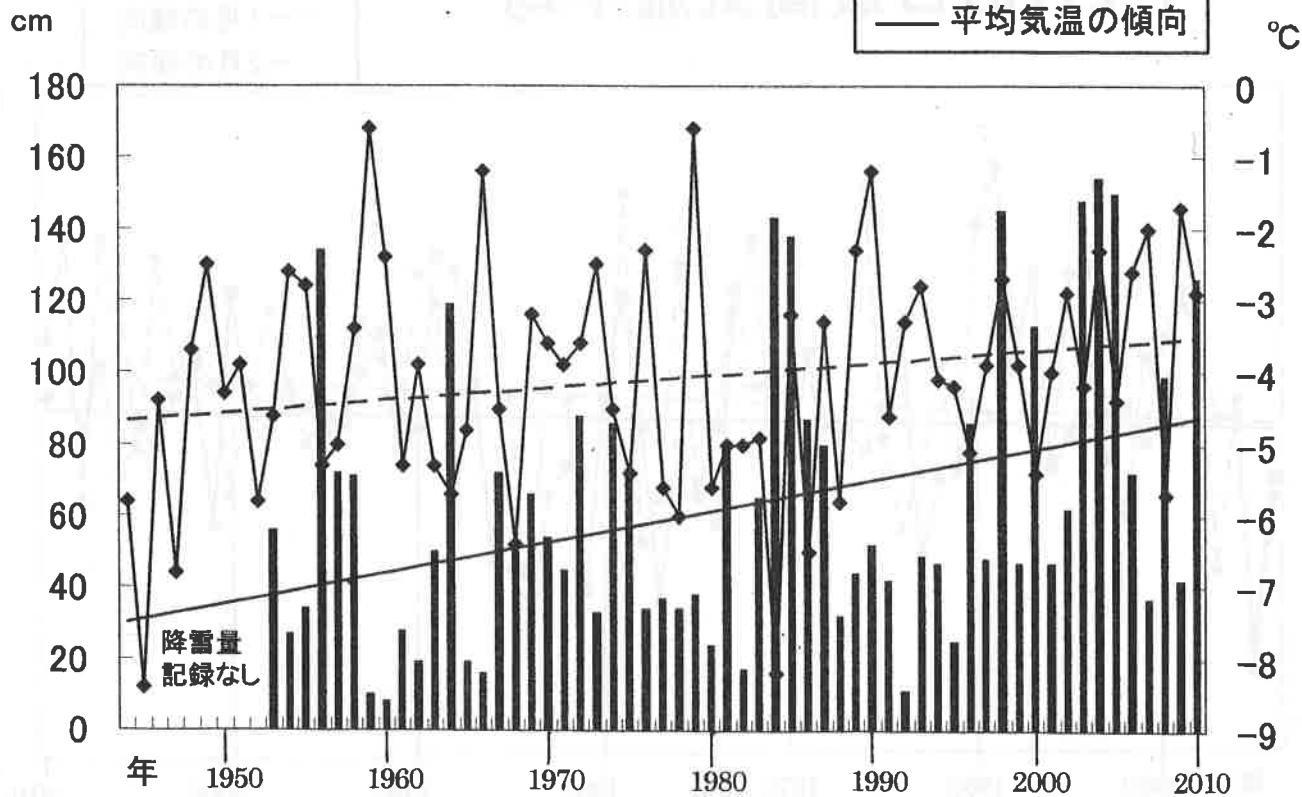
■ 降雪量
 ◆ 平均気温
 - - 降雪量の傾向
 — 平均気温の傾向



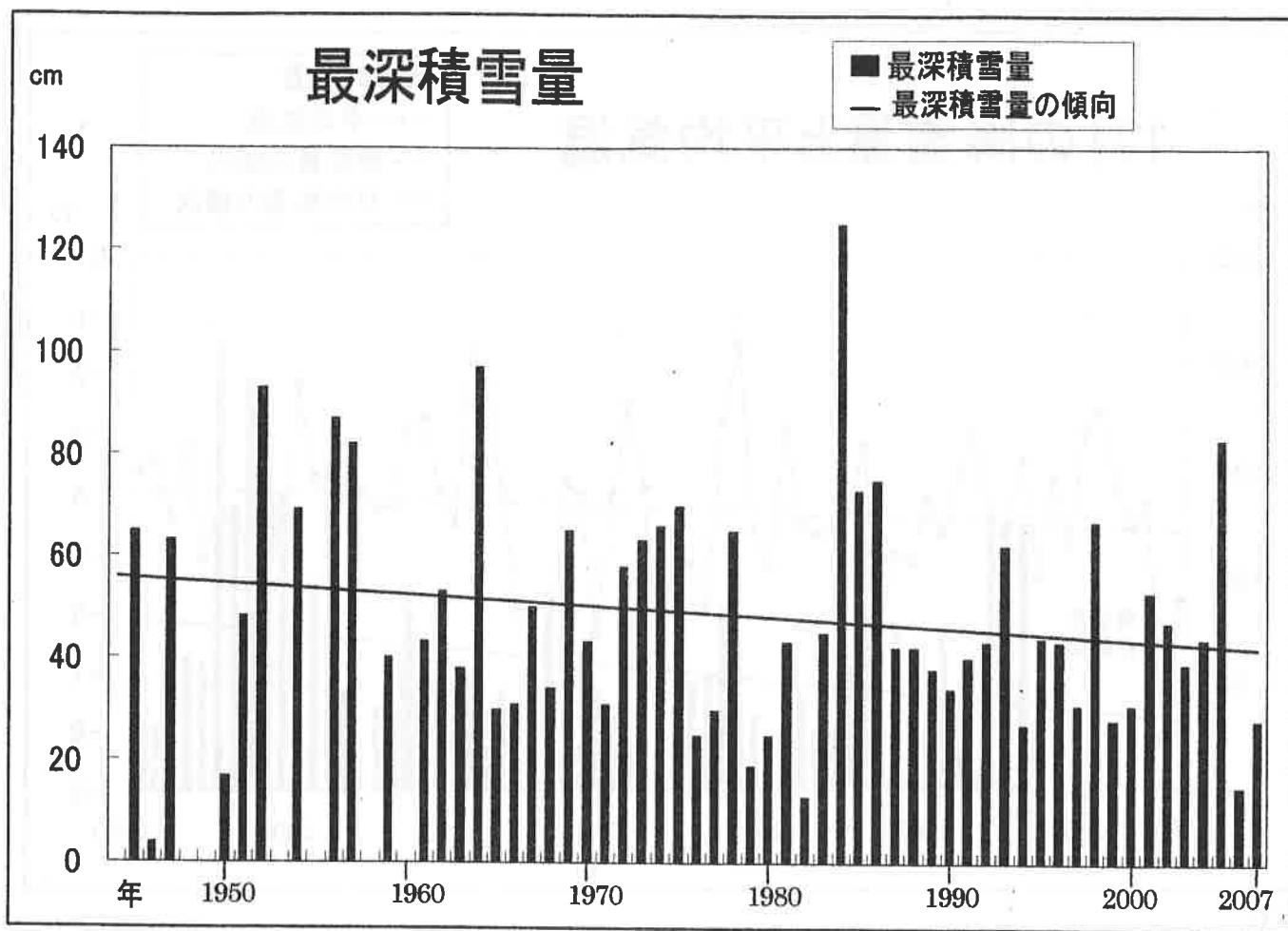
表①

2月の降雪量と平均気温

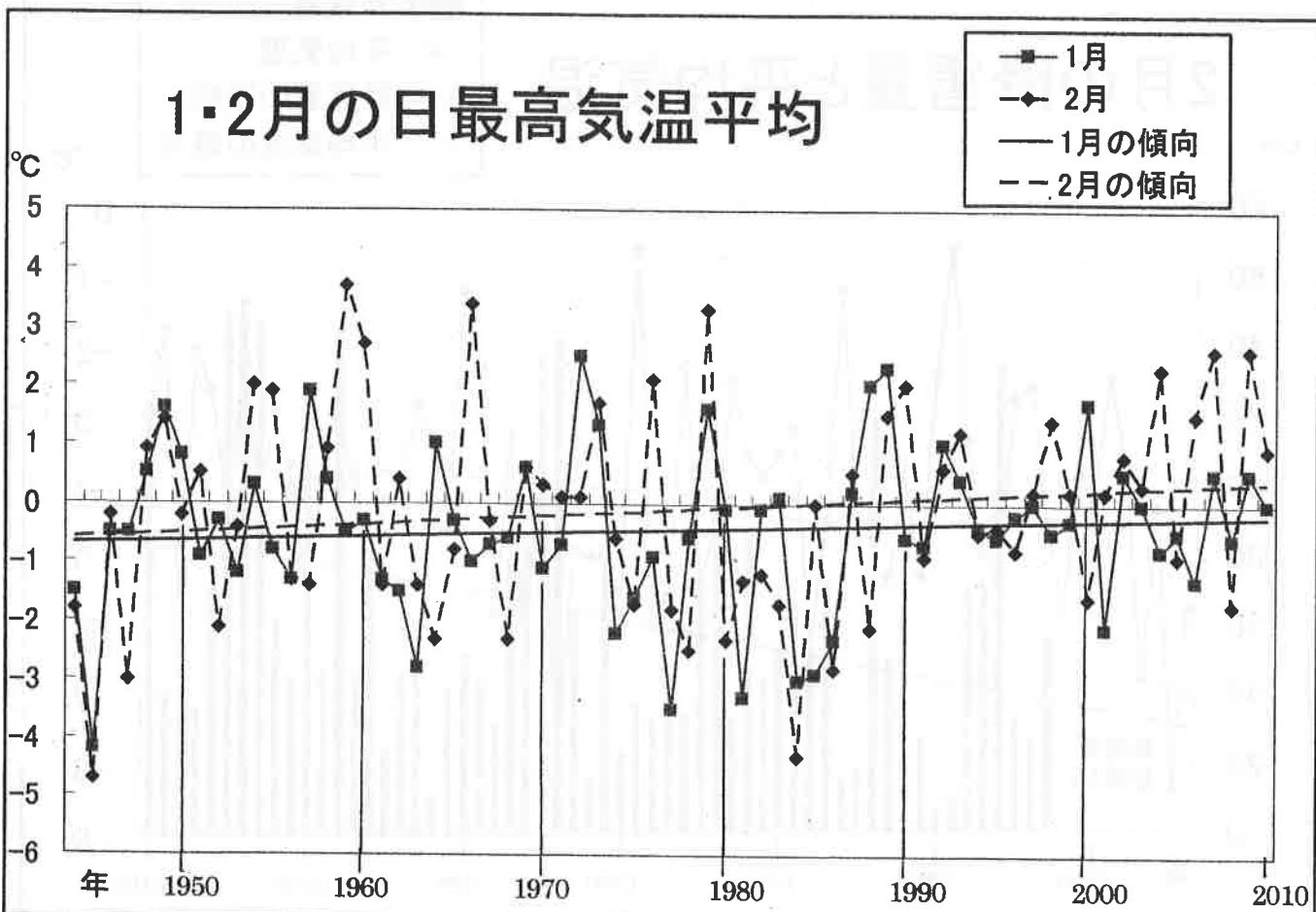
■ 降雪量
 ◆ 平均気温
 - - 降雪量の傾向
 — 平均気温の傾向



表②



表③



表④

～足跡いっぱい!? 発見いっぱい!?～

スノーシュー
をはいて

動物の森であそぼうよ!

雪の中で動物たちはどんなふうにくらしているの?

足跡を見ながら、遊びながら、動物たちの世界をそってのぞいてみよう!



日 時：平成23年2月11日(金・祝)9:30~15:00



集 合：日光湯元ビジターセンター

場 所：湯元周辺のフィールドを予定

募 集：15名(先着順)

対 象：小学生以上 雪の野外で1日中活動できる方

参 加 費：大人1,000円 小・中学生800円

(スノーシューのレンタルが必要な方は別途 小学生以下500円 大人1,500円 が必要です。)

持ち物：ザック、弁当、飲み物、敷物(お持ちの方はスノーシュー、スパッツ)

服 装：防水性のある防寒着(体温調節ができるよう重ね着)、登山靴やスノーブーツなど防水性のある靴(長靴不可)、手袋、帽子、ネックウォーマー等

内 容：ただハイキングをするのではなく、雪の中で動物の足跡を探したり、遊んだりしながら、冬に生きる動物たちについて楽しく学びます。



○前日や当日の天気によっては、動物の足跡が見にくくなってしまうことがあります。

○日中でも氷点下になることがあります。十分な防寒対策が必要です。

○荒天中止です。中止の場合は前日までに連絡を差し上げます。

○当日の状況によって、日程を変更する場合があります。

○参加中の怪我は、基本的に自己責任となります。



お申込み頂いた方には、
後日詳しい事項をお送ります。

お問い合わせ・お申込みは…

環境省 日光湯元ビジターセンター (担当:磯村)

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

お申込みは、電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせください。

(平成22年12月11日(土)より受付開始です)

①イベントタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所(郵便番号から)

⑥電話番号(あればFAX番号も) ⑦前日の連絡先 ⑧前・後泊の有無

⑨集合場所までの交通手段 ⑩この催しを何でお知りになったか ⑪スノーシューレンタルの有無

クロスカントリースキーで雪上ウォッチング（初級者向け）

クロスカントリースキーで冬の戦場ヶ原を歩く

日 時：平成 23 年 2 月 12 日（土） 10:00～15:00

集合場所：戦場ヶ原の三本松駐車場（中央付近）

募 集：15 名

対 象：小学 4 年生以上（先着順）

参加費：大人 1,000 円 小・中学生 800 円（スキーセットのレンタル料は別途）

※レンタル料は、スキーセット（板、靴、ストック、スパッツ）2,500 円です。

スケジュール

10:00 受付開始（三本松駐車場）

10:15 基礎練習（三本松園地）

11:30 昼食（三本松駐車場）

12:30 三本松～逆川橋～光徳～三本松の平らなコースをハイキング

15:00 閉会・解散（三本松駐車場）

持ち物：お弁当、水筒、リュック、おやつ、敷物、その他各自必要なもの

※お昼は一旦解散。三本松のお茶屋さん等の利用も可能です。

服 裝：帽子、手袋（できれば雪の付かない素材のもの）、防寒着（服装は、濡れにくいもの）

歩くと暑く、休むと寒いので温度調整のできるもの）、厚手の靴下、サングラス、他

お申込み方法：電話、FAX にて次の事項をご連絡下さい。

⑥ 申込みのイベント名 ②ご氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所（郵便番号から）

⑥電話番号（FAX 番号） ⑦集合場所までの交通手段

⑧この催しを何でお知りになられたか ⑨前日の連絡先 ⑩前・後泊の有無

⑪レンタルの要否（レンタルの必要な方は、身長と、厚手の靴下をはいた時の足のサイズをお知らせください）

※催行人員は 5 名以上です。応募者が少ないと中止とさせていただきますので
ご了承下さい。2 月 8 日（火）に催行の決定を致します。

※受付開始は、平成 22 年 12 月 11 日（土）からです。

その他：・荒天中止です。荒天が見込まれる場合には前日に中止のご連絡をします。

・当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合があります。

・予約のキャンセルをされる場合には、お早めにご連絡下さい。

環境省日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 日光市湯元 TEL:0288 (62) 2321 FAX:0288 (62) 2378

スノーシューを使えば、冬にしかできない遊びができる！

スノーシューを使えば、雪が大好きになる！！

こんな素敵なスノーシューヤってみませんか？

やってみようスノーシュー

～はじめてのスノーシュー＆雪遊び～

日 時：平成 23 年 1 月 29 日

2 月 5・12・26 日（土）

各回 13:00 ~ 15:30

集合場所：日光湯元ビジターセンター

募 集：15 名（先着順）

対 象：小学生以上／雪の野外で活動が可能な方

参 加 費：大人 1,000 円 小・中学生 800 円

※別途レンタル代金大人 1,500 円

小学生以下 500 円

服装

体温調節のしやすく、

濡れてもいい服装。

防水性のある靴。（長靴不可）

※動くと暑く、

休憩すると寒く感じます。

※当日の状況により、スケジュールを変更することがございます。

ご了承ください。

※お申し込み頂いた方には後日詳しい要項をお送りいたします。

※参加中の怪我は、基本的に自己責任となります。

お問合せ・お申込みは

環境省 日光湯元ビジターセンター（担当：平澤）

〒321-1662 日光市湯元

T E L 0288-62-2321 F A X 0288-62-2378

お申込みは、電話・F A Xにて次の事項を上記までお知らせください。

（平成 22 年 12 月 11 日（土）より受付開始です）

①イベントタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所（郵便番号から）

⑥電話番号（あればF A X番号も） ⑦前日の連絡先 ⑧前・後泊の有無 ⑨集合場所までの交通手段

⑩この催しを何でお知りになったか ⑪スノーシューレンタルの有無

スノーシューで蓼ノ湖

日 時：平成 23 年 1 月 30 日（日）10:00～15:00

集合場所：日光湯元ビジターセンター

募 集：15 名（先着順）

対 象：小学 4 年生以上／急な斜面を登り降りできる健脚な方

※スノーシューレンタル代金大人 1,500 円 小学生以下 500 円

参 加 費：大人 1,000 円 小・中学生 800 円

服 装：動くと暑く、止まると寒く感じますので

体温調節しやすい格好。防水性の靴（長靴不可）

寒い冬だから行ける蓼ノ湖で
滑つて遊んで笑つて、楽しい思い出と一緒に作りましょう♪



※参加中の怪我は自己責任です。

※お申込み頂いた方には後日詳しい要項をお送りいたします。

※日中でも氷点下になりますので、温かくしてお越しください。

お問合せ・お申込みは

環境省 日光湯元ビジターセンター（担当：平澤）

〒321-1662 日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

お申込みは、電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせください。

（平成 22 年 12 月 11 日（土）より受付開始です）

①イベントタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所（郵便番号から）

⑥電話番号（あれば FAX 番号も） ⑦前日の連絡先 ⑧前・後泊の有無 ⑨集合場所までの交通手段

⑩この催しを何でお知りになったか ⑪スノーシューレンタルの有無

雪まみれ! 汗まみれであそびまくれ!!

かむしゅら雪あそび with ソリ

◎たたひたすら雪の中であそぶイベントです! 今回はソリであそびます!!

【募集・対象】

15名(川学生以上)
1日中雪の野外で活動できる方
/先着順

【コース】
・金精の森コース
・石楠花平コース
周辺を予定

【日時】
平成23年2月13日(日)
9:30 ~ 15:30

【集合】
日光湯元ビジターセンター

【参加費】

大人 ¥1,000

小・中学生 ¥800

*スノーシューは必須です!

レンタルが必要な方は別途

大人¥1,500(中学生以上)

子ども¥500(小学生以下)

が必要となります

【持ち物】

・お弁当、水筒、敷物、
防寒着、替えの靴下、リュック、
スノーブーツ(又は登山靴)
※お持ちの方はスパッツ、
スノーシュー、
ソリ



【服装】・体温調整しやすく、防水性のある服装(スキーウェアなど) ※日中でも氷点下になることがあります
・スノーブーツ(又は登山靴)はスノーシューを履く際に必要になります(長靴だと脱がるので不可)

●荒天中止です。中止の場合は前日に連絡を差し上げます。 ●予約のキャンセルをされる場合は、お早めにご連絡下さい。
●お申込みを頂いた方には、後日詳しい要項をお送りいたします。

お問合せ・お申込みは…

環境省 日光湯元ビジターセンター (担当: 石井)

〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

お申込みの際は、電話・FAXにて次の事項を上記連絡先までお知らせ下さい

(平成22年12月11日(土)より受付開始です)

- ①イベントタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 (郵便番号から) ⑥電話番号 (あればFAXも)
- ⑦前日の連絡先 ⑧集合場所までの交通手段 ⑨この催しを何でお知りになったか ⑩前・後泊の有無
- ⑪スノーシューレンタルの有無 ※スパッツのない方はスパッツも一緒に貸出いたします



やってみよう クロスカントリースキー



歩くスキーのクロスカントリー、難しそうなイメージがありますが、

ちょっと練習すればすぐにスイスイ雪の上を歩けるようになります。

いつもと違う道具を使って、奥日光を楽しみましょ。

日 時 平成23年2月19日(土)

13:00~15:30

集合場所 日光湯元ビジターセンター

募 集 10名(先着順)

対 象 雪の野外で活動できる方／小学生以上

参 加 費 大人1,000円 小・中学生800円

※スキーセット(板・靴・スパッツ)

レンタル代金として別途2,500円いただきます。



コ ー ス 湯元周辺

持 ち 物 クロスカントリースキー(持っている方)、タオル、着替え

服 装 雪の中で活動できる服装

※動くと暑く、止まると寒く感じますので体温調節しやすい格好。

※荒天中止です。中止の場合には、前日に中止の連絡を差し上げます。

※当日の状況により、スケジュールを変更する場合がございますのでご了承ください。

※予約のキャンセルをされる場合には、お早めにご連絡ください。

※お申込みいただいた方には、後日詳しい要項をお送りいたします。

※参加中の怪我は、基本的に自己責任となります。

お問合せ・お申込みは・・・

環境省 日光湯元ビジターセンター (担当 森)

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

お申込みは、電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせください。

(平成22年12月11日(土)より受付開始です)

①イベントタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所(郵便番号から)

⑥電話番号(あればFAX番号も) ⑦前日の連絡先(中止の際の連絡に使わせていただきます)

⑧前・後泊の有無 ⑨集合場所までの交通手段 ⑩この催しを何でお知りになったか

⑪クロスカントリースキーレンタルの有無

(レンタルの必要な方は、身長と、厚手の靴下を履いた時の足のサイズをお知らせください。)

けつた人にしかわからない感動が、そこにはある…

冬の大冒険！めざせ刈込湖!!

since 1997

自分の足で歩き、汗をかき、困難を乗り越え、だからこそ出来る自然があります。

健脚の皆さん。さあ、ハラハラドキドキの大冒険へ！行こう、刈込湖!!

初参加の方も、もちろん大歓迎★

日 時：平成 23 年 2 月 27 日(日) 8:30~15:00 を予定

集 合：日光湯元ビジターセンター

・ 集：20 名(先着順)

対 象：中学生以上(ただし、中学生は保護者同伴) 一日中、雪の野外で活動できる**健脚の方**。

参加費：大人 1,000 円 中学生 800 円

(スノーシューのレンタルが必要な方は別途 1,500 円が必要です)

持ち物：弁当、飲み物、敷物、ザック(お持ちの方はスノーシュー、スパッツ、ストック)

服 装：防水性のある防寒着(体温調節ができるよう重ね着)、登山靴やスノーブーツなど防水性のある靴(長靴不可)、手袋、帽子など ※動くと暑く、休憩すると寒くなります

コース：日光湯元ビジターセンター～泉源～蓼ノ湖～ドビン沢～刈込湖の往復

途中で急な勾配を何度も登り下りしながら、4~5 時間くらい歩きます。

※お申し込みの際に、以下の点にご注意ください

○荒天中止です。また雪崩などの雪の状態により中止する場合もあります。

中止の場合は前日までに連絡を差し上げます。

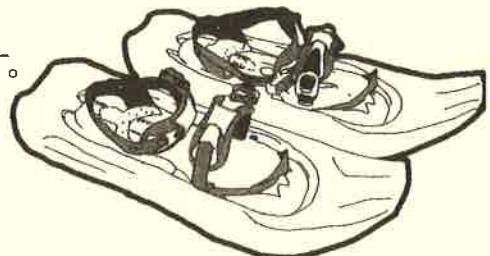
○当日の状況によって、日程を変更する場合があります。

○雪の中で急な勾配があるコースを 4~5 時間くらい歩きます。

体調を整え、十分な体力づくりをしてご参加ください。

○雪道は足元が不安定になる場合がありますので、自分自身で安全を確保できることが基本となります。

○参加中の怪我は、基本的に自己責任となります。



お問い合わせ・お申込みは…

環境省 日光湯元ビジターセンター (担当: 磯村)

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378

お申込みは、電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせください。

(平成 22 年 12 月 11 日(土)より受付開始です)

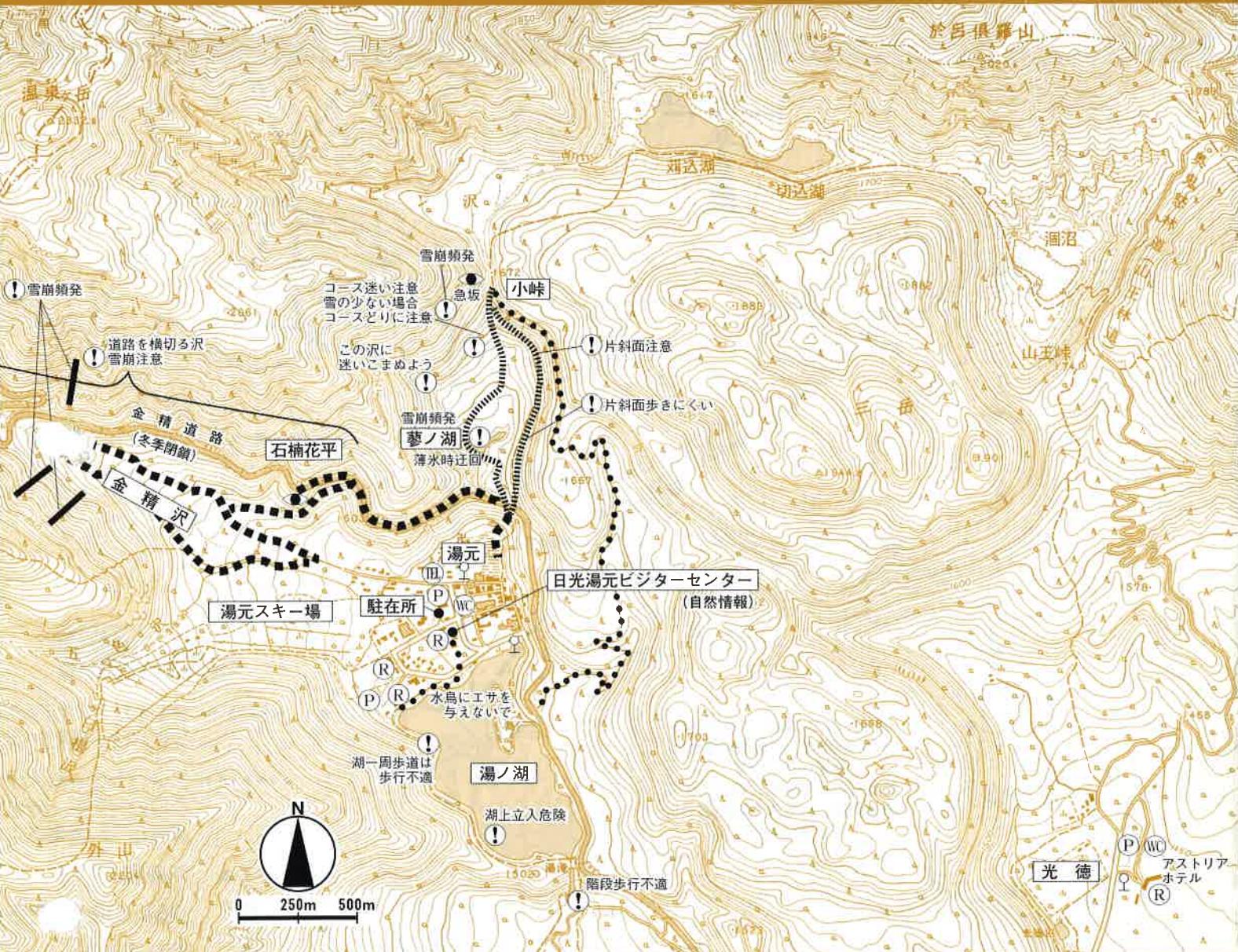
①イベントタイトル ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所(郵便番号から)

⑥電話番号(あれば FAX 番号も) ⑦前日の連絡先 ⑧前・後泊の有無 ⑨集合場所までの交通手段

⑩この催しを何でお知りになったか ⑪スノーシューレンタルの有無

奥日光スノーフィールドマップ (湯元周辺)

— 湯元周辺は、モミ、ツガ、ダケカンバなどの森の中に湖が点在し、まるで北欧にいるような気分、傾斜地が多いので、スノーシュに適したエリアです。金精沢方面などには目印をつけたルートがあります。 —



凡例

- ■ ■ ■ ■ スノーシュー向き参考ルート(整備なし)
- ■ ■ ■ ■ スノーシュー向き参考ルート(難易度高い)
- ■ ■ ■ ■ クロカンスキーおよびスノーシュー向き参考ルート(整備なし)
- 見晴しの良いところ
- ! 要注意箇所
- (P) 駐車場(冬季可)
- (WC) トイレ(冬季可)
- (R) レンタルショップ(スノーシュー、XCスキー等)

□マナー & ■フィールド情報 (湯元周辺)

- カモやシカなどの野生動物にエサをやると野生が失われます。絶対にエサをやらないようにしましょう。また、ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- 冬季は、道がわからない・天候が変わりやすい等さまざまなリスクがあります。
フィールドでは自己責任で安全を確保して下さい。
- 蓼ノ湖、小峰、刈込湖、涸沼方面は山が深く要注意箇所も多いので、初心者のみでの入山は危険です。
- 金精沢周辺の小沢等は、雪崩が起きやすいので特に注意が必要です。雪崩が起きやすい沢の中や下流には、とどまらないようにしましょう。

～メモ～

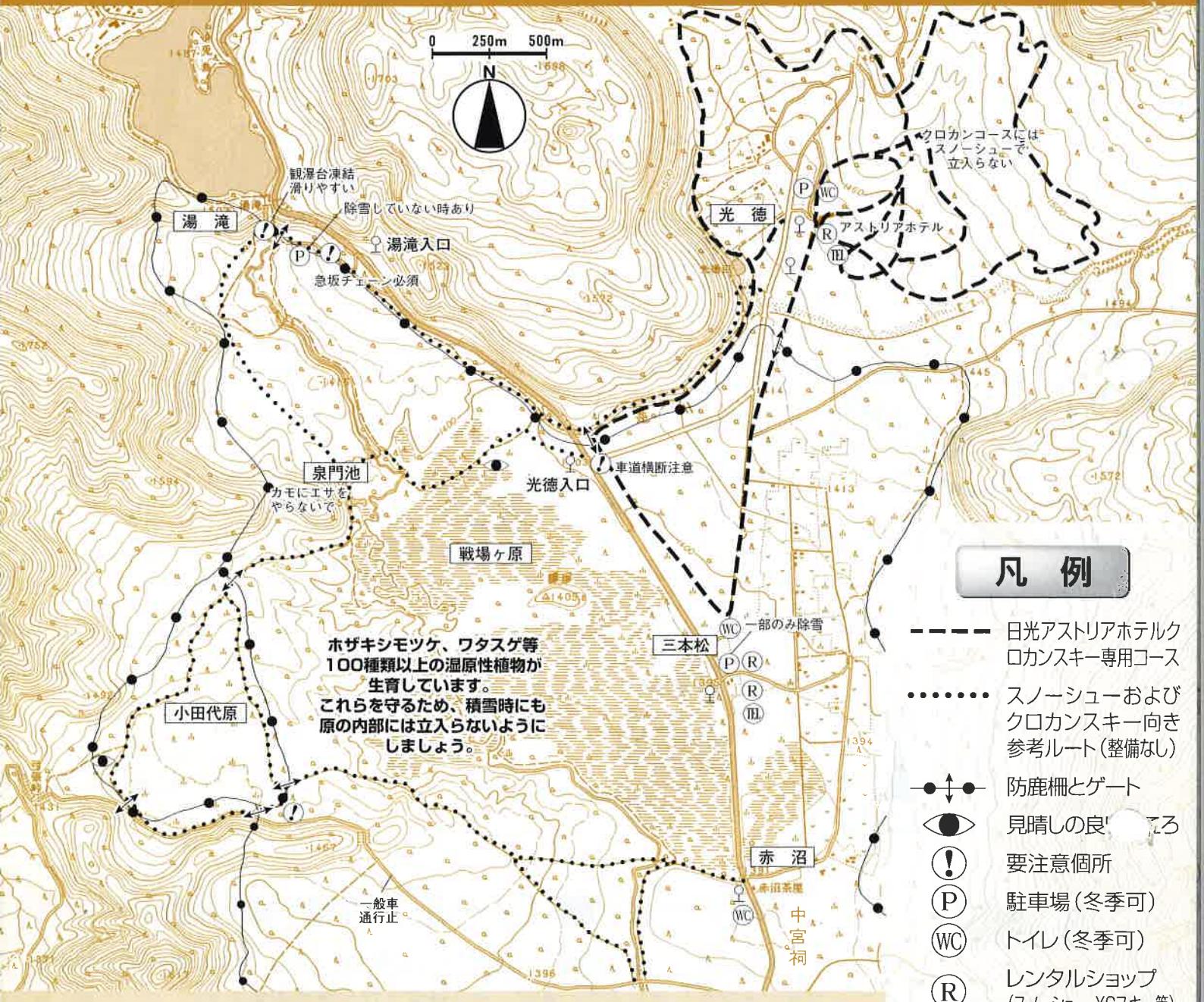
このエリアのお問い合わせは…

日光湯元ビザーセンター
山のレストハウス

(0288) 62-2321
(0288) 62-2535

奥日光スノーフィールドマップ (光徳・戦場ヶ原周辺)

光徳周辺はクロカンスキー専用のコースが整備されており、レースからハイキングまで幅広く楽しむことができます。戦場ヶ原、小田代原にかけては地形が平らで、ミズナラ林の中にスキーやスノーシューハイキングが快適。でも春を待っている植物たちを傷めないよう、原の内部へ立入らないようにしましょう。



□マナー & ■フィールド情報 (光徳・戦場ヶ原周辺)

- 戦場ヶ原、小田代原内は、国立公園特別保護地区に指定されています。積雪が浅く、低木など植物が踏まれやすいので原の内部には立入らず、戦場ヶ原は木道上を歩きましょう。この際、木道から落ちないようご注意下さい。
小田代原は周回歩道のくいに沿って、他の歩道とテープ等の目印に沿って植物を傷めないように歩きましょう。
- レールの切ってある光徳周辺のクロカンスキー専用コースにはスノーシューで立入らぬようご協力下さい。
また、使用する時は、日光アストリアホテルに事前にご連絡下さい。
- 冬季は、道がわからない・天候が変わりやすい等さまざまなリスクがあります。フィールドでは自己責任で安全を確保して下さい。
- 防鹿柵については、ゲート以外の出入りができませんのでご注意下さい。なおゲートは確実に閉めていただきますようお願いします。

このエリアのお問い合わせは…

日光自然博物館(0288)55-0880／日光アストリアホテル－光徳周辺－(0288)55-0585

奥日光 湯元温泉 雪まつり

'10.12.1~'11.3.31

OKUNIKKO
SNOW FESTIVAL

奥日光の幻想的な『雪』と『光』の世界



■主催 奥日光湯元温泉雪まつり実行委員会

■後援 日光市・(社)日光観光協会・日光地区観光協会連合会・日光商工会議所

お問い合わせ

■社団法人 日光観光協会 [年中無休 10:00~15:00] ■湯元温泉旅館協同組合 [火・水曜日を除く 10:00~16:00] ■日光湯元ビズターセンター [2月から水曜日を除く 10:00~15:00]
TEL 0288-54-2496 FAX 0288-54-2495 TEL 0288-62-2570 FAX 0288-62-2610 TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.nikko-jp.org/> <http://www.nikkoyumoto.com> <http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

奥日光湯元温泉 ガイドマップ

宿泊施設
主要施設
観光施設
駐車場

湯ノ湖



雪灯里

2月の毎週金・土曜日
(17:00~21:00頃まで)

湯元園地に約800個の
「雪灯里」を灯します。

第10回 雪上探検ツアー 奥日光探検回

- 日 時 / 2月20日(日)
- 時 間 / 8:30~受付・レンタル開始
9:15開会式 9:30スタート
- 参 加 費 用 / 宿泊者 500円(大人子供同額)
宿泊外1,000円(大人子供同額)
- 受付集合会場 / 湯元レストハウス(湯の湖湖畔)
スタート会場 TEL 0288-62-2156

- 湯の湖畔散策コース 約3時間
 ●レストハウス前~小鹿橋~湖畔付近の自然観察
- 石楠花平展望コース 約3.5km 約3時間半
 ●正面に男体山・湯の湖・戦場ヶ原を眺める展望コース
- 金精の森コース 約4km 約5時間
 ●動物の足跡、小鳥の鳴き声、熊など等が見られるかも
- 小岬コース 約5.5km 約5時間
 ●泉源・蓼ノ湖を経て小岬へのコース

【参加申込書必要】
 ※雪上探検ツアーの
 お申込み・お問い合わせは
 日光市日光総合支所
 観光課まで
 TEL 0288-53-3795

星あかりツアー(星空観察)

冬の奥日光の夜空きれいでですよ!まさか自然のプラネタリウム!
星空観察員の説明を聞きながらロマンチックなひとときを。

- 日 時 12月25日(土) 1月29日(土) 3月毎週土曜日
PM8:00出発
- 観察場所 戢場ヶ原 三本松付近

雪まつりフォトコンテスト

奥日光の幻想的な風景と雪灯里、氷の彫刻、雪上探検ツアなどを撮影してみませんか?
雪まつり期間中にあなたの撮った写真をご応募下さい。

- 最優秀賞1点
- 優秀賞1点
- 特別賞1点

*応募要領は、
<http://www.nikkoyumoto.com>
をご覧下さい。



大きなかまくら&大きな雪のスベリ台

- 日時 1月~3月上旬
- 場所 湯元バス停付近 特設会場



●期間
1月22日(土)
10:00~氷が解けるまで
(全夜22時までライトアップ)

●制作
1月21日(金)の夕方頃~
制作過程も見学できます

有名ホテル一流シェフと彫刻士による
氷の芸術をどうぞお楽しみください

'11全日本氷彫刻奥日光大会 雪窟の中の氷彫刻

湯元温泉ご宿泊
お楽しみ企画

湯巡りスタンプラリー

「湯巡りスタンプラリー」は、雪まつり開催期間中、
湯元温泉の参加ホテル・旅館にご宿泊のお客様への
お楽しみ企画です。

参加ホテル・旅館のお風呂3箇所(無料)にご入浴ください。
(詳しくは湯元温泉協同組合へお問合せ下さい。)

抽選で宿泊無料招待券3組6名様や、
日光名産品をご用意しております。
皆様のご参加お待ちしております。



●期間
12月1日(水)~3月31日(木)

●応募方法
各旅館にご用意しております、
応募用紙からお申込みいただきます。

○各施設のご利用に際してのお願い
団体様貸切日、休館日、清掃などの時間がございますのであらかじめ
その施設にご連絡・お問い合わせ下さいますようお願い申し上げます。



中禅寺温泉 カマクラまつり

2/11(祝)~13(日)
(日光自然博物館前広場)

※各イベントの時間・場所・応募方法等、多少変更になる場合がありますのでご了承下さい。